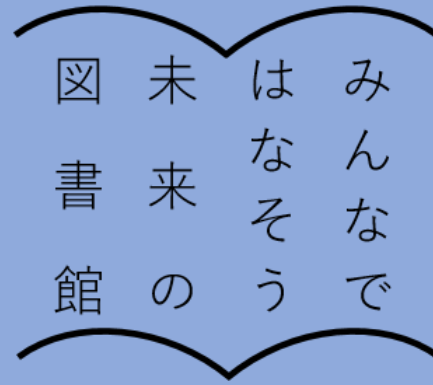




としょかんワークショップ 図書館整備のこれまで

令和2年7月25日（土）

花巻市・生涯学習課

①今の花巻図書館は？

⇒ 4 図書館をご紹介

②新花巻図書館整備

のこれまで

⇒ 基本構想・基本計画 他

①今の図書館は？

●花巻図書館（花巻市若葉町）

- ・ 昭和 4 8 年 3 月に完成
鉄筋コンクリートの三階建
- ・ 昭和 4 9 年
「ぎんが号」運行、レコード貸出開始
- ・ 平成 5 年 1 0 月
電算化開始、バーコードで貸出始まる
- ・ 平成 1 8 年 1 月（1市3町の合併）
4 月から花巻市立図書館の本館となる

（花巻図書館）



現在の花巻図書館は R 2 で築47年老朽化…

閲覧スペースが 2 階にあり利用しづらいなど…

生涯学習の拠点として、市街地再生の核として、
新しい図書館の整備が求められてきた



①今の図書館は？

●大迫図書館（大迫町大迫）

- ・ 昭和 5 5 年 4 月に大迫町立図書館の創設
大迫コミュニティセンターの 2 階
- ・ 昭和 6 2 年
「たんぽぽ号」運行開始
- ・ 平成 1 4 年 1 0 月
旧早池峰ダム事務所施設を改築移転
- ・ 平成 1 8 年 1 月（1 市 3 町の合併）
4 月から花巻市立図書館の分館となる
- ・ **平成 2 4 年 8 月**
大迫総合支所の 1 階に移転
木造 2 階建て

（大迫総合支所内：大迫図書館）



①今の図書館は？

●石鳥谷図書館（石鳥谷町中寺林）

- ・平成4年7月に完成（R2で築28年）

鉄筋コンクリート造2階建

- ・平成5年5月5日

新築図書館オープン、電算化開始

- ・平成7年1月

「ぼら～の号」運行開始

- ・平成18年1月（1市3町の合併）

4月から花巻市立図書館の分館となる

- ・平成30年5月

開館25周年記念講演会開催

（石鳥谷図書館）



①今の図書館は？

● 東和図書館

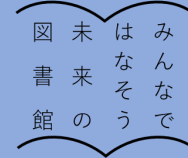
- ・ 昭和 4 1 年に東和町中央公民館が新設、館内に初めて「図書室」が併設
- ・ 昭和 5 0 年に東和町コミュニティセンターが完成、「図書室」も移転
- ・ 昭和 6 0 年「あやめ号」運行開始
- ・ 平成 1 7 年 1 2 月に東和町立図書館が開館 1 階木造・鉄筋コンクリート造
- ・ 平成 1 8 年 1 月（1 市 3 町の合併）
4 月から花巻市立図書館の分館となる
- ・ 平成 2 7 年に開館 1 0 周年、記念行事を開催

（東和図書館）



花巻図書館だけ「昭和」の建物…

②新花巻図書館整備のこれまで



現在の花巻図書館はR 2で築47年老朽化…
閲覧スペースが2階にあり利用しづらいなど…

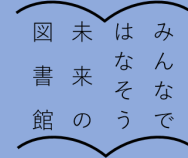
生涯学習の拠点として、市街地再生の核として、
新しい図書館の整備が求められてきた



- ・ 平成23年12月 ⇒ 公共的団体や図書館関係者、公募による「図書館整備市民懇話会」設置。
- ・ 平成24年10月 ⇒ ワークショップ等を経て市民懇話会から「花巻図書館への提言」提出。
- ・ 平成25年 5 月 ⇒ 「花巻中央図書館基本計画」を策定。
花巻厚生病院跡地を整備候補地に明記。
- ・ 平成26年 3 月 ⇒ 建設予定地だった花巻厚生病院跡地から土壌汚染が県から公表。

・・・図書館整備は中断

②新花巻図書館整備のこれまで



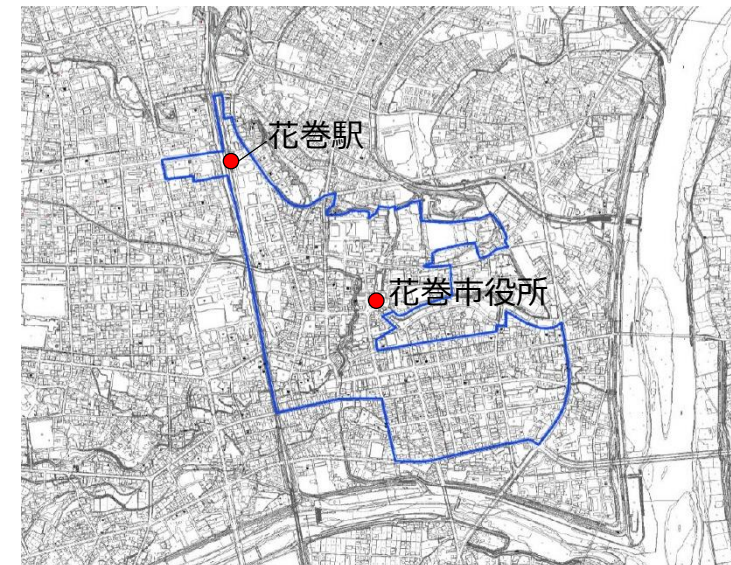
平成28年 ⇒ 平成24年の「花巻図書館への提言」に基づき、
図書館整備に関する構想を再構築。
パブリックコメントや市民説明会を開催。

平成29年8月 ⇒ 「新花巻図書館整備基本構想」 を策定。

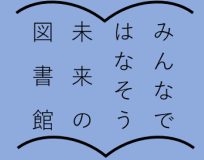
建設場所に関する方針

- ・ 立地適正化計画の都市機能誘導区域内
- ・ 近隣施設との連携や他施設との複合化など民間との連携も含めて検討
- ・ 候補地を数箇所選定した上で基本計画で定める。

【都市機能誘導区域（青線内）】



②新花巻図書館整備のこれまで



新花巻図書館整備基本構想（平成29年策定）

●基本方針

- ・ 市民一人ひとりの生活や活動を支援
- ・ 子どもの読書活動を支援し豊かな心を育てる
- ・ 情報を地域や産業の創造に結びつける施設
- ・ まちや市民に活力と未来をもたらす図書館

< 3つの基本方針 >

◆郷土の歴史と独自性を大切にし、豊かな市民文化を創造する図書館

- ・ 先人顕彰、郷土を愛する心を育む、郷土資料と先人資料充実

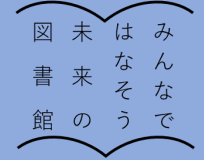
◆すべての市民が親しみやすく使いやすい図書館

- ・ 気軽に親しみやすく使いやすい、くつろぎの場、交流の場

◆暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ知の情報拠点としての図書館

- ・ 読書と生涯学習支援、課題解決を図る情報、レファレンス充実

②新花巻図書館整備のこれまで



●整備方針

①施設に関すること

- ・ユニバーサルデザイン
- ・十分なスペース
- ・先人や郷土資料スペース
- ・子どもスペース
- ・防災、防犯、環境へ配慮
- ・必要な駐車スペース
- ・施設の併設等検討

③運営に関すること

- ・利用しやすい開館時間
- ・利用者の視点
- ・図書館ボランティアと協働
- ・職員体制の充実

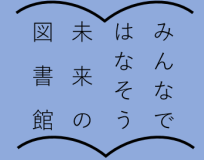
②蔵書資料に関すること

- ・広い分野の収集
- ・先人や郷土資料充実
- ・視聴覚資料や電子資料活用

④サービスに関すること

- ・レファレンスサービス
（相談・支援）充実
- ・中央図書館機能
- ・情報発信強化
- ・新たなシステムへ対応

②新花巻図書館整備のこれまで



●建設場所に関する方針

- ・立地適正化計画の都市機能誘導区域内に整備
- ・近隣施設との連携、他施設との複合化など、民間との連携も含めて検討
- ・候補地を数箇所選定した上で基本計画において場所を定める。

●事業費に関する方針

- ・事業費は、可能な限りコスト削減
- ・建設後の運営費も考慮
- ・図書購入費、職員体制に係る経費も考慮

②新花巻図書館整備のこれまで

新花巻図書館の整備候補地

- 国の補助金の活用（要件：「都市機能誘導区域内」に整備）
- 「都市機能誘導区域内」の候補地

【まなび学園周辺】

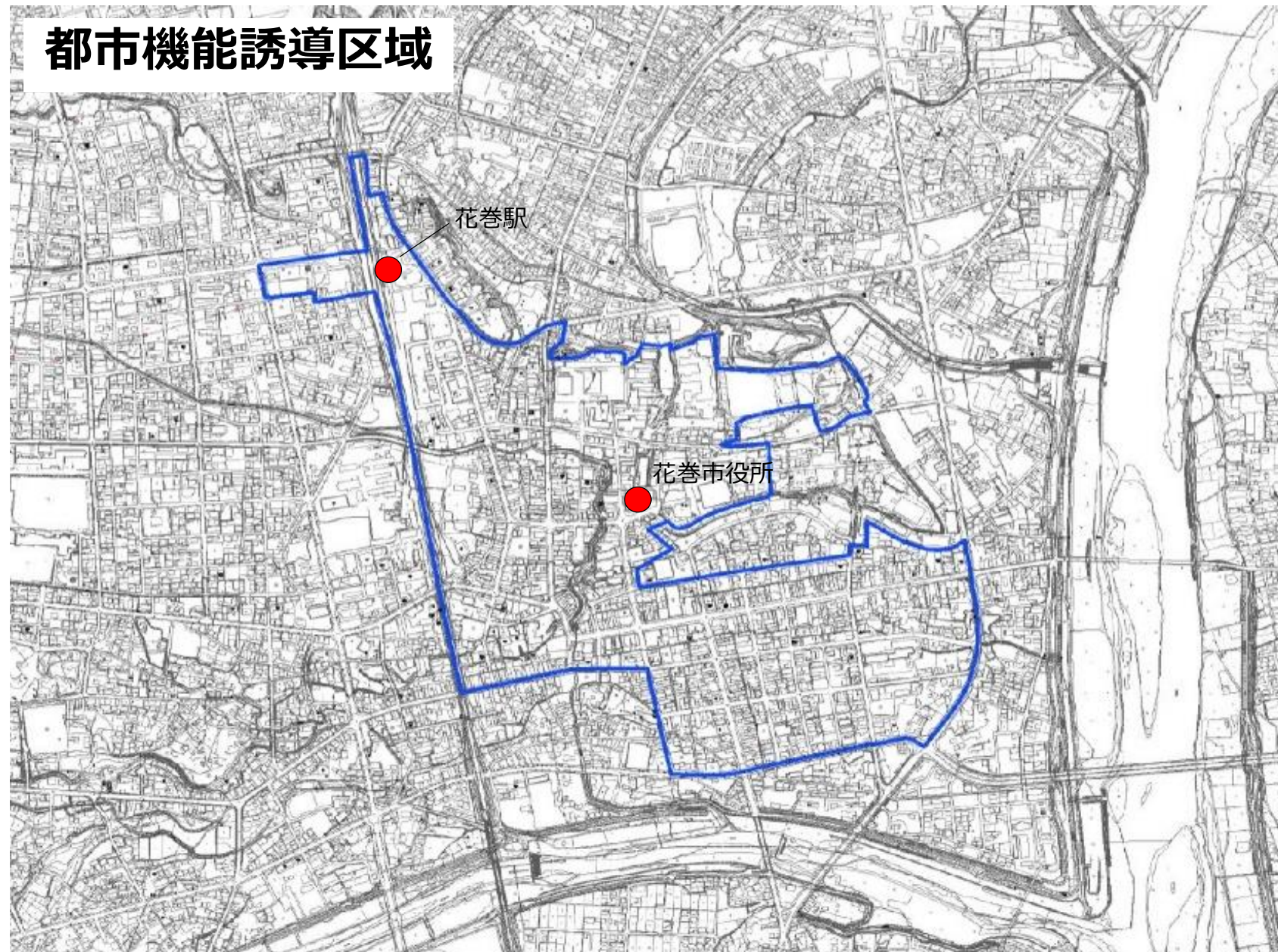
- ①営林署跡地
- ②まなび学園前
- ③旧総合花巻病院跡地

【花巻駅周辺】

- ④JR用地
（スポーツ用品店敷地）
- ⑤花巻駅南駐車場
（なはんプラザ東側）



②新花巻図書館整備のこれまで



②新花巻図書館整備のこれまで

◆ R 2 新花巻図書館整備基本計画の策定

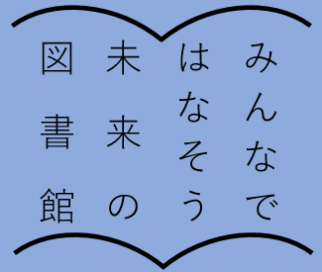
建設場所について方向性が見えることを前提として、その場所に適した建物の規模やレイアウト、蔵書数やサービスなど、新花巻図書館の具体的な基本計画を策定

基本計画の構成案

- 1 新花巻図書館整備の背景
- 2 新花巻図書館整備の基本方針
- 3 新花巻図書館の整備計画
- 4 建設場所（建設場所を定める）
- 5 事業費（事業費の概算を定める）
- 6 施設の規模（必要なスペースの面積を定める）
- 7 具体的な空間計画（各スペースの機能や設備を定める） など



ワークショップで みなさんからアイデアを…



新しい図書館で、何をしたい？ 何ができる？ 学習室・静かな部屋・騒げる部屋・研究室……。カフェは必要？ 本を読みながら飲食ってできるの？ 店舗や他の施設もほしい？ 蔵書数や収蔵能力はどれくらい？ 利用者のニーズは？ どの分野の図書が必要？ 児童図書は、絵本や紙芝居、読み聞かせに適した大型絵本など？ 子どもがうるさくしても大丈夫？ ヤング（中・高校生）は、どんな本が読みたいの？ SNS 漫画や英語の図書はどう？ 趣味や将来のためには。花巻ならではの先人資料、郷土資料、行政資料の保管場所も。デジタルデータの保存活用はどうすべき？ スケジュール モチベーション グループ ポータル スキルアップ

どのようなサービスが必要？ 多くの市民が利用できる開館時間は？ 貸出冊数、相談、検索。学校図書館、市内施設と連携するには？

関係団体と意見交換・パブリックコメント等を経て、計画策定

図 未 は み
書 来 な ん
館 の そ な
う で